

報道各位

一般社団法人日本船用工業会

令和2年度 若手技術者交流会フォローアップを実施

今般、当会会員企業における若手の技術分野の人材育成の一環として、「若手技術者交流会フォローアップ」を会員企業20社24名の参加を得て実施した。

本交流会事業は、平成30年10月に当会技術開発戦略検討委員会で取り纏めた「今後の技術開発事業のあり方」において、今後の船用工業を支える若手技術者職員の、①技術者としての能力向上・育成、②海事クラスター内の技術者の交流・ネットワーキングの構築、③異分野の技術者との交流を通じた意識改革、④異分野と連携した新しい発想に基づく製品開発の機会の創出が必要とされたことを受けて、10年後を見据えた各社の将来を担う優秀な若手技術者間の深い交流を築く機会を提供することを目的としている。

本来であれば、本年度から2年間に渡る交流会プログラムを本格始動する予定であったが、現下の新型コロナウイルスの影響により、今年度内の本格実施は止むを得ず延期することとなったため、本年度は、昨年1月に実施した若手技術者交流会トライアルのフォローアップを目的とし、2月4日の午後にオンラインツールを活用した交流会を実施した。

本交流会フォローアップでは、柴田隼吾氏（株MTI）による「船舶における安全性評価と対策について」と題した講義や、「自動運航船を想定したリスク」をテーマとした参加者同士のグループディスカッションを行った。

久々の再会ではあったものの、トライアルで築いた関係性で和気藹々とした雰囲気の中、交流会を実施することができた。

また、オンライン上で行うディスカッションの難しさもあったが、それぞれが工夫し、協力し合いながら自動運航船のリスク分析を行うことができ、成功裏に終了した。

本交流会の名称は「次世代海洋エンジニア会（Next Generation Marine Engineer Association (NGMEA)）」とし、今後、新型コロナウイルスの感染状況を見つつ、その本格始動に向けた検討を行う予定。

1. 実施期間：令和3年2月4日（木）13時～17時
2. 形式：オンライン
3. 参加者：20社24名（50音順）

(株)赤阪鐵工所、(株)京泉工業、(株)ササクラ、(株)サンフレム、JRC S(株)、(株)ジャパンエンジンコーポレーション、大洋電機(株)、ダイハツディーゼル(株)、大晃機械工業(株)、(株)帝国機械製作所、(株)中北製作所、(株)浪速ポンプ製作所、ナブテスコ(株)、西芝電機(株)、阪神内燃機工業(株)、BEMAC(株)、ヒエン電工(株)、(株)マキタ、明陽電機(株)、ヤンマーパワーテクノロジー(株)



オンラインでの記念撮影

(事務局問合せ先)

技術部 文屋/三田村 TEL: 03-3502-2041 E-mail: mitamura@jsmea.or.jp

以上